



白井市教育委員会だより



令和4年度 第6号

発行日 令和4年10月14日(金)

発行 白井市教育委員会

TEL047-492-1111 FAX047-492-6377

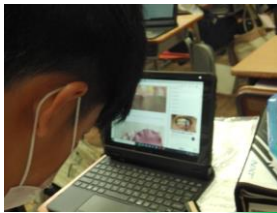
各学校 カラー版1部 C4th 全職員に配信

1週間ほど前までは30度近くの気温がありましたが、10月6日(木)・7日(金)の昼間の気温は12度程度でした。北海道では、30度の4日後には雪が降っています。日本(地球)の気候はどうなっているのでしょうか。体育祭や運動会では、天気だけでなく、気温にも気を配り大変だったのではないのでしょうか。日頃の先生方の対応に感謝いたします。

### ICT 活用授業

ICT 機器を活用した授業公開にご協力いただきありがとうございます。

教育長をはじめ、教育委員や市議会議員、その他市役所各課から訪問させていただき、情報化社会におけるテクノロジーの急激な進歩に驚いていました。ICT 導入当時から教育長が言っていた「授業が変わります」が現実のものとなり、何の抵抗もなくタブレットを使いこなす児童生徒の姿を見て、参観者は、感心していました。

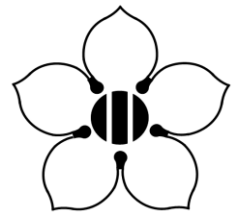


### 校章の紹介

#### 【大山口小学校】

《由来》

- ・ 郷土白井市の代表的な産物「梨」。
- ・ 清楚で美しい梨の花びらの中の小学校。
- ・ 梨の花びら5枚が大山口小学校の『大』を表現している。
- ・ 梨の花びら1枚1枚に知育・徳育・体育・気力・情熱の願いを込めている。
- ・ 郷土を代表するような名実ともに立派な学校をめざす。



#### 【大山口中学校】

《由来》

- ・ 白井市を代表する梨の花を象っている。5つの花びらは、「知、徳、体、希望(未来)、力強さ」を表し、花びらを囲む二重の輪郭は、外側が地域社会を、内側が学校を示している。
- ・ いろいろな社会に融合、調和し、郷土愛や愛校心を育むことや、知徳体の調和のとれた未来を築く力強い人間に成長することが願いにこめられている。
- ・ 昭和54年(開校年度)に全校生徒から図案を募集して、校章の図案が決められた。



## 桜台小学校の学校自慢

児童数：360名 学級数：15学級

校舎の周りは多くの緑に囲まれ、校舎の正面には桜並木が続いています。始業式・入学式には桜が満開に咲き乱れます。

校舎はオープンスペースで学年での交流が盛んで、昇降口も吹き抜けがあり、子ども達は明るい気持ちで登校してきます。

また、中学校とも校舎が繋がっており、中学校の先生による交流授業や、合同避難訓練など小中連携しながら教育活動を行うことができます。



## 桜台中学校の学校自慢

生徒数：183名 学級数：8学級

美しい花、おいしい給食、オープンスペース、施設面でも自慢はたくさんありますが、なんと言っても桜台中学校の自慢は「人」です。

挨拶や掃除がしっかりできる素直な生徒、生徒第一に取り組むチームワークのよい教職員、そして本校の教育活動を温かく応援してくれる、保護者、地域の方々、学校を取り巻く全ての「人」が本校の自慢です。



## 自由進度学習

学習意欲も向上させ、学力も上がるという、『自由進度学習』と呼ばれる授業法をご存じでしょうか。ある小学校で実践された、算数の単元テストの平均点を2倍にしたという事例をご紹介します。

単元の最初、まず子どもたちは「学習の手引き・その1」を受け取り、その単元で何を学ぶのか、学ぶことでどのようなよいことがあるのかを把握します。次に、単元のねらい、時数、学習モデル、利用可能な学習材や学習機会などが書かれた「学習の手引き・その2」を受け取り、先生からの要求を理解します。その要求を満たしつつ、子どもたちは自分の興味や学習スタイルに最適な学習計画をそれぞれ自分で立案します。ちなみに、単元終了時にテストを実施することは、事前に告知してあります。

学習計画ができれば、それに沿って各自学習を進めます。九九まで戻って学習する子もいれば、有名私立中学の入試問題を4人で頭を寄せ合って解く子もいます。テストに向けて教え合う子たちもいますし、ひとり黙々とタブレットのドリル学習に取り組む子もいます。インターネットで問題を探す子もいます。先生は教室を何十周もしながら、必要に応じて声をかけ、サポートします。全体指導は行いません。自分のペースで学びに集中できる環境さえ設定すれば、子どもたちは自ら学びを進めていきます。授業の最後には振り返りを行い、その日の進捗を踏まえ、次回以降の計画を赤字で修正します。

予定の時数を消化したところで単元は終了とし、テストを実施します。すると前述のとおり点数は大幅に上昇、特に苦手な子たちの点数が伸びたそうです。「個別最適」で「協働的」な学びが、結果を出したというひとつの好例です。本当にそんな理想的な結果が出るのか、研究してみたいかがでしょうか。